

ストルアスの選択ガイド – 最適製品の早見表

	アクリル樹脂				
埋込樹脂	ベルソシット-2	クラロシット	デュロシット-3 [*]	レボシット	ピアフィックス
					
硬化時間	10分 ¹⁾	20分 ¹⁾	30分 ¹⁾	20分 ¹⁾	20分 ¹⁾
収縮性 1から4(1が最高)	****	***	*	**	***
適用範囲	一般的な検査用 ・軟質から中程度の硬さの材料のルーティン検査向き	高い透明度 ・汎用タイプ ・ターゲット試料作成	素早い硬化と低収縮性 ・中程度に硬質から硬質な金属材料およびその他の硬質の材料 – セラミック、カーバイドなどを含む。 ・被膜材料など、層部分のの保護が必要な試料に最適。 ・優れたエッジ保持と平坦性 ・縁ダレ防止に優れ平坦度の高い埋込が可能	縁ダレがなく、平坦度の高い埋込 ・非鉄金属材料と軟質な鉄系金属材料向け ・低収縮性 ・低温硬化	ピアまたはマイクロピアの検査向け ・マイクロピアの充填に最適
推奨重量混合比	液体:10 粉末:15	液体:6 粉末:10	液体 I:8 液体 II:4 粉末:14	液体:10 粉末:20	液体:9 粉末:11
体積混合比	液体:1 粉末:2	液体:2 粉末:5	液体 I:10 液体 II:5 粉末:15	液体:1 粉末:2	液体:1 粉末:2
攪拌時間	30 秒	1 ½ 分	1 ½ 分	45 秒	30 秒
ポットライフ	3分	1 ½ 分	4分	1 ½ 分	2分
色	帯黄色、半透明	無色透明 (圧力下の硬化で透明度が上昇)	淡黄色	オフホワイト	無色透明(圧力下の硬化で、透明度が上昇)それ以外の場合、半透明。
エポダイを使用して染色可能	×	○	×	×	○
アクリダイで着色可能	○	○	○	○	○
最高到達温度	100 ° C / 212 ° F	90 ° C / 194 ° F	138 ° C / 280 ° F	75 ° C / 167 ° F	115 ° C / 239 ° F
硬さ	82ショアD	85ショアD	85ショアD	84ショアD	83ショアD

¹⁾ 使用条件:直径30 mm径、試料なし、周囲温度21°Cでの測定値です。保証値ではありません。

* デュロシット-3の液体 I、II には特化則特別管理物質スチレンを含有しています。

* アルコールの影響を受ける。ダイヤモンド製品やアルコールを含む潤滑剤を使用する場合、表面に影響を受け、高分子ビーズ組織が現れる。

エポキシ樹脂

カルドフィックス-2	※ スペシフィックス-40	スペシフィックス-20	※ エポフィックス	※ プロントフィックス 標準	※ プロントフィックス 促進剤
					
75 °C / 167 ° Fのオープンで1 ½時間 ¹⁾	50 °C / 122 ° Fのオープンで3 ½時間 ¹⁾	8時間 ¹⁾	約12時間 ¹⁾	90分 ²⁾	90分 ³⁾
*	*	*	*	*	*
全タイプの真空含浸用 <ul style="list-style-type: none"> 短い硬化時間 低粘度 硬化後は比較的硬質 	きわめて優れた密着性 <ul style="list-style-type: none"> 比較的速い硬化 無色で高い透明度 オープン内またはドライボックスで硬化 	小型試料の真空含浸向け <ul style="list-style-type: none"> 小型試料に最適 非常に優れた密着性 非常に低い硬化温度 	真空含浸向け - 低粘度 <ul style="list-style-type: none"> 全タイプの試料に使用可能 低い硬化温度 - 熱に弱い試料に非常に適しています 亀裂や孔部によく浸透 非常に優れた密着性 	同日の試料埋込み、準備に適しています <ul style="list-style-type: none"> 真空含浸に適しています 非常に優れた密着性 亀裂と微細孔への優れた浸透 	
樹脂:25 硬化剤:7	樹脂:2.5 硬化剤:1	樹脂:7 硬化剤:1	樹脂:25 硬化剤:3	樹脂:20 硬化剤:5.3	樹脂:20 硬化剤:4.2 促進剤:1.1
樹脂:31 硬化剤:10	樹脂:10.5 硬化剤:5	樹脂:26 硬化剤:5	樹脂:15 硬化剤:2	樹脂:20 硬化剤:5.3	樹脂:20 硬化剤:4.2 促進剤:1.1
5分	3分	3分	2分	1分	
> 60分	> 60分	60分	30分	25分	20分
無色透明 屈折率:ND = 1.561	無色透明 屈折率: ND = 1.573	無色透明 屈折率: ND = 1.573	無色透明 屈折率: ND = 1.578	透明、黄色	
○	○	○	○	○	
170 ° C / 338 ° F	100 ° C / 212 ° F	60 ° C / 140 ° F	40 ° C / 104 ° F	140 ° C / 284 ° F	150 ° C / 302 ° F
85シヨアD	82シヨアD	84シヨアD	78シヨアD	83シヨアD	

²⁾ 40 mmの埋込み、10%の試料容量、25 ° C / 73 ° Fの周囲温度、カバーして硬化した場合。

³⁾ 30 mmの埋込み、10%の試料容量、25 ° C / 73 ° Fの周囲温度、カバーして硬化した場合。

※ スペシフィックス-40キット、スペシフィックス-40硬化剤、プロントフィックスキット、プロントフィックス硬化剤、促進剤、エポフィックスキット、エポフィックス硬化剤は **医薬用外劇物** です。